

テーザースプリングレガッタ

スキッパーの鈴木明日美が高校2年生(16才)、クルーの酒井優紀が高校1年生(15才)、今年でそれぞれ17才と16才という非常に若い選手たちですが、テーザーセーラーの皆さんにご指導をいただきながら腕を磨いて、生涯スポーツとして長くヨットに親しんでくれることを祈っております。

ご参考までに、我々のクラブのホームページをご紹介します。

お時間のあるときにでもご覧いただけますと幸いです。

テーザーの活動はまだ始めたばかりなのでホームページにはまだ十分に情報を載せておりませんが今後充実させていくつもりであります。

http://www.geocities.jp/taiyaki_3des/

トピックスの上から3つ目にテーザーのspringレガッタのコメントがあります。ご参考までに。

KMC横浜ジュニアヨットクラブ

酒井秀夫

スキッパー 鈴木 明日美

私はこの大会が初めてのテーザーの大会でした。

葉山マリーナに着くともう既にたくさんのテーザーが並んでいました。その中には船の色が黄色や赤や水色の船があり、今まで自分以外のテーザーを見た事がなく、そんなカラフルなテーザーがある事を知らなかったのととても綺麗に思い、羨ましかったです。もし自分の船の色を選べるとしたら、自分だったら水色がいいかなぁ、と勝手に想像し、考えたりしていました。

また、ウィンドサーフィンのような透明なセールを実際に見たのも初めてでした。海上に出るとそれは、セールを通して向こう側の景色が見えるので、海と一体化したように走っており、後ろから、カッコいいヨットだな、と思いながら見ていました。以前から二人乗りのヨットに乗ってみたいと思っていた私にとっては、テーザーの艦装が揃っていてテーザーに乗れるということ自体とても嬉しかったのですが、やはり透明のセールに憧れました。

レース1日目については、「大変だった。」というのが素直な感想です。風が上がってきてすぐに、レーススタートだったので、走れるところまで走ろうと無我夢中でなんとか走っていましたがよく考えると、テーザーの沈の起こし方を1度も練習したことがなかったので、もし沈をしていたら起こせなかったと思います。いつ沈をしてもおかしくない状況の中で、無事ハーバーまで帰れたのは途中でレスキューして下さった大学生のおかげでした。本当に感謝です。

2日目は1日目に比べて、風は安定していて自分達の体重でも走ることが出来ました。

乗っていてとても気持がよく、自分ではスピードが出ていて速く感じていましたが、周りを見てみると他の船はさらにずっと速く、それに角度もあり、技術の差を身を持って感じました。

それでもなんとかついて行こうと、レース中近くに船がいるときには、見て乗り方を真似してみたり、どこが違うのかを考えるようにして乗っていました。他のテザーと走り比べたことがなかったのでとても勉強になりました。

そして陸上では、艦装やセッティングの仕方がまだよくわからない私たちにたくさんの方達が丁寧に教えて下さったり手伝って下さったりと、とても親切にして頂きたくさんの方を学べました。

本当にありがとうございました。

今回学んだ事を忘れずに、練習を積み、次回のレースに向けて頑張りたいと思います。

クルー 酒井 優紀

私はこの大会で初めてテザーに乗りました。

また、いきなり出場が決定した事もあってマストの立て方もセールの見方もなにもかも全く分からないままの出場だったので、すごく不安な気持ちでいっぱいでした。

1日目は風がとても強くて、とにかく大荒れでした。

強風の乗り方を知らなかった私はハイクアウトする事で精一杯で、ジブもまともにひけない状態でした。

また、OPの時とは違い、船もセールも大きいので、ハイクアウトしても船が思うように起きずとても大変でした。

結局、大学生の方に助けていただき無事ハーバーに帰ってくる事が出来ました。

きっと大学生の方に助けてもらわなかったら、遭難していたんじゃないかと思います。

2日目は、風の強さが安定していて前日に比べてとても乗りやすかったです。

1日目は一度もレースを完走する事が出来なかったけれど、2日目は全レース完走する事が出来ました。

また、ほかの選手の方たちの走りを見て、いろいろと学ぶ事が出来ました。

この大会を通じて感じたことは、まずクルーの大変さです。

クルーは常に周りの状況を把握し、またそれをスキッパーに伝えないといけないのですごく気が抜けないう位置なんだなぁと思いました。

でもその情報交換が自分たちの走りにつながるんだと思いました。

また、陸上では他の選手の方達と交流ができ、すごく楽しかったです。

初めてのレースですごく大変でしたが、たくさんの方達が助けてくれたおかげでかけがえのない勉強になりました。

本当にありがとうございました。

これからはたくさん練習をして、技術を磨き、いつか世界選手権に出場してみたいです。

そしてどんな事も笑顔で乗り切れるパワフルな選手になりたいです。